

アジア・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）

償還 運用報告書（全体版）

第115期（決算日 2021年12月15日）第117期（決算日 2022年2月15日）第119期（決算日 2022年4月15日）
第116期（決算日 2022年1月17日）第118期（決算日 2022年3月15日）第120期（償還）（償還日 2022年5月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「アジア・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）」は、信託約款の規定に基づき、2022年5月16日に信託期間が終了し、償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に對しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年6月12日から2022年5月16日までです。
運用方針	主として、日本を除くアジアの高利回り社債を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「アジア・ハイイールド・ボンド・ファンド クラスA（アンヘッジド・ユニット）」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641766>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガンアジア・クレジット・インデックス (社債、BB格以下、円ベース、ヘッジなし) (参考指数)		債 組 入 比	券 率	投 資 組 入 比	信 託 券 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金	期 騰 落	中 率					
	円 銭		円		%		%		%	百万円
91期(2019年12月16日)	7,312		100		0.9	232.08	0.4	—	96.8	793
92期(2020年1月15日)	7,405		100		2.6	239.13	3.0	—	96.8	764
93期(2020年2月17日)	7,347		100		0.6	239.75	0.3	—	96.8	722
94期(2020年3月16日)	6,626		100		△8.5	218.20	△9.0	—	96.6	609
95期(2020年4月15日)	6,306		40		△4.2	212.52	△2.6	—	97.0	582
96期(2020年5月15日)	6,557		40		4.6	219.25	3.2	—	97.2	593
97期(2020年6月15日)	6,698		40		2.8	228.03	4.0	—	97.0	607
98期(2020年7月15日)	6,747		40		1.3	230.64	1.1	—	97.0	608
99期(2020年8月17日)	6,789		40		1.2	234.86	1.8	—	97.2	597
100期(2020年9月15日)	6,739		40		△0.1	233.78	△0.5	—	97.2	558
101期(2020年10月15日)	6,633		40		△1.0	231.21	△1.1	—	97.0	541
102期(2020年11月16日)	6,623		40		0.5	232.58	0.6	—	97.0	530
103期(2020年12月15日)	6,693		40		1.7	236.95	1.9	—	97.2	519
104期(2021年1月15日)	6,621		40		△0.5	237.00	0.0	—	97.1	492
105期(2021年2月15日)	6,659		40		1.2	240.96	1.7	—	97.0	460
106期(2021年3月15日)	6,913		40		4.4	250.72	4.1	—	97.0	446
107期(2021年4月15日)	6,849		40		△0.3	250.52	△0.1	—	96.9	433
108期(2021年5月17日)	6,890		40		1.2	255.21	1.9	—	96.1	406
109期(2021年6月15日)	6,843		40		△0.1	255.21	△0.0	—	97.3	398
110期(2021年7月15日)	6,748		40		△0.8	254.27	△0.4	—	97.1	389
111期(2021年8月16日)	6,490		40		△3.2	248.23	△2.4	—	96.9	375
112期(2021年9月15日)	6,427		40		△0.4	243.56	△1.9	—	96.8	365
113期(2021年10月15日)	5,776		40		△9.5	225.85	△7.3	—	95.5	309
114期(2021年11月15日)	5,609		40		△2.2	229.29	1.5	—	96.1	281
115期(2021年12月15日)	5,736		40		3.0	228.12	△0.5	—	95.1	269
116期(2022年1月17日)	5,641		40		△1.0	212.18	△7.0	—	96.8	256
117期(2022年2月15日)	5,496		40		△1.9	218.42	2.9	—	96.7	242
118期(2022年3月15日)	5,258		40		△3.6	196.44	△10.1	—	97.0	230
119期(2022年4月15日)	5,691		40		9.0	223.72	13.9	—	97.2	237
(償還時)	(償還価額)									
120期(2022年5月16日)	5,767.70		—		1.3	222.08	△0.7	—	—	232

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 参考指数は、設定時を100として2022年5月16日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

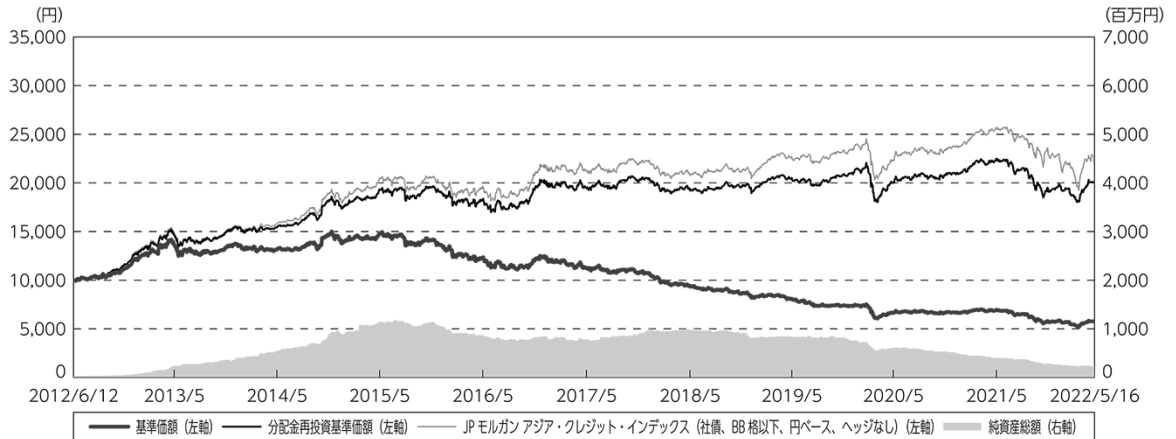
決算期	年 月 日	基準 価 額		JPモルガンアジア・クレジット・インデックス (社債、BB格以下、円ベース、ヘッジなし) (参考指数)		投資信託 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第115期	(期首) 2021年11月15日	円 銭 5,609	% -	229.29	% -	% 96.1
	11月末	5,709	1.8	228.23	△ 0.5	96.9
	(期末) 2021年12月15日	5,776	3.0	228.12	△ 0.5	95.1
第116期	(期首) 2021年12月15日	5,736	-	228.12	-	95.1
	12月末	5,794	1.0	228.54	0.2	96.2
	(期末) 2022年1月17日	5,681	△1.0	212.18	△ 7.0	96.8
第117期	(期首) 2022年1月17日	5,641	-	212.18	-	96.8
	1月末	5,693	0.9	220.42	3.9	97.0
	(期末) 2022年2月15日	5,536	△1.9	218.42	2.9	96.7
第118期	(期首) 2022年2月15日	5,496	-	218.42	-	96.7
	2月末	5,453	△0.8	212.10	△ 2.9	96.9
	(期末) 2022年3月15日	5,298	△3.6	196.44	△10.1	97.0
第119期	(期首) 2022年3月15日	5,258	-	196.44	-	97.0
	3月末	5,537	5.3	216.08	10.0	97.2
	(期末) 2022年4月15日	5,731	9.0	223.72	13.9	97.2
第120期	(期首) 2022年4月15日	5,691	-	223.72	-	97.2
	4月末	5,771	1.4	223.84	0.1	-
	(償還時) 2022年5月16日	(償還価額) 5,767.70	1.3	222.08	△ 0.7	-

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2012年6月12日～2022年5月16日)

設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第120期末(償還日)：5,767円70銭 (既払分配金(税込み)：12,820円)

騰 落 率：100.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、BB格以下、円ベース、ヘッジなし)は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、BB格以下、円ベース、ヘッジなし)は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、日本を除くアジアのハイイールド社債を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっておりましました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・アメリカドルが円に対して上昇したこと。
- ・投資債券からインカム収入を得たこと。

<値下がり要因>

- ・米国と中国との間の貿易戦争が、リスク選好心理を圧迫したこと。
- ・米国国債利回りが上昇（債券価格は下落）したこと。
- ・中国の不動産セクターの低迷を背景に、アジアのハイイールド債券の信用スプレッド（利回り格差）が拡大したこと。

投資環境

（債券市況）

2012年前半は、欧州債務危機が主な懸念材料となり不安定な状況になりましたが、当期間の初めは、アジアのクレジット市場は上昇して始まりました。欧州中央銀行（ECB）が国債買入れプログラム（OMT）を発表したことで、欧州債務危機に関連したテールリスク（確率は低いが発生すると影響が大きいリスク）が大幅に軽減され、リスク選好心理が好転しました。2013年は、米国国債市場が変動の激しい展開となったことや、各国固有の懸念により、アジアのクレジット市場は2008年以來の軟調な展開となりました。2014年は、アジアのクレジット市場は力強く反発しました。米国では利上げへの期待感から米国国債の短期債利回りが調整し始めましたが、世界のその他の地域の経済成長率が期待外れな結果となったことなどを受けて、米国国債の中長期債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。

2016年は、多くの予想外な出来事がありました。米国連邦準備制度理事会（FRB）は利上げ見通しを後退させ、英国では国民投票で欧州連合（EU）からの離脱を決定し、イタリアのマッテオ・レンツィ首相（当時）はイタリアの国民投票で大敗して辞任、更に米国大統領選挙ではドナルド・トランプ氏がヒラリー・クリントン氏を破り、第45代米国大統領になりました。また、中国の資源需要が拡大すると期待感や、トランプ氏勝利後のインフレ再来期待から、資源価格が上昇しました。このような環境のなか、短期金利は前年から上昇したものの、アジアのクレジット市場の信用スプレッドは縮小しました。

2017年は、FRBが利上げを加速し、保有資産の縮小を開始しました。2018年は、米国の通商政策が焦点となり、世界最大の経済大国である米国は複数の国との間で貿易戦争に突入しました。特筆すべきは、トランプ米国大統領（当時）の貿易に対する強硬姿勢が、中国に対して最も顕著に表れたことです。主要国の経済成長率を巡る懸念が高まるなか、市場では2019年にFRBが利上げを停止することを織り込み始めました。実際、FRBは2019年に金融政策を転換し、利下げを開始しました。一方、米国と中国との間の貿易戦争は一段と過熱しました。

2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界の経済活動が実質的に停止し、信用スプレッドの動向にも影響を及ぼしました。各国で経済活動が相ついで停止したことから、金融市場において安全資産を含むあらゆる資産クラスのボラティリティ（価格変動性）が急激に高まり、信用スプレッドが軒並み大幅に拡大しました。また、短期債のスプレッドが拡大し、一時は長期債のスプレッド以上に拡大するなど、クレジット・カーブ上にも大きな混乱が見られました。このような世界市場の大きな混乱に直面し、世界各国・地域の政策当局は、市場を落ち着かせるための政策や措置を急遽導入しました。当初は十分な対策を打ち出せず、各国の足並みも揃っていなかったものの、第1四半期末には世界の金融・財政当局は、より協調的かつ強力な措置を講じ、最終的には世界の主要債券市場を落ち着かせることに成功しました。

その結果、世界のリスク資産は力強く回復し、アジアを含む新興国市場（EM）にも資金が流入しました。各国中央銀行による積極的かつ広範な政策支援や、各国が新型コロナウイルスに伴うロックダウン（都市封鎖）措置を緩和し始めたことによる経済活動回復への期待、および新型コロナウイルスのワクチン開発進展に対する楽観的な見方を背景に、アジアのクレジット市場の信用スプレッドはそれまでの拡大分の大部分を巻

き戻しました。2020年末にかけては、米国大統領選挙を大きな波乱なく通過したことが投資家の安心感につながり、アジアのクレジット市場は力強い上昇を記録しました。

2021年は、中国の不動産セクターの大幅な低迷がアジアのハイイールド債券市場を圧迫しました。2021年8月は、中国最大の不動産コングロマリット（複合企業）のデフォルト（債務不履行）の可能性を巡る懸念が目されました。9月には、3つの主要な格付け会社による更なる格下げや、一部のアメリカドル建て債券のクーポン支払いが遅延するなど、更に状況が悪化しました。この企業に加えて、流動性の逼迫や格下げといったネガティブな報道が、不振に陥っているいくつかの中国不動産企業にも波及しました。その後は、さらに多くの中国不動産企業がオフショア債のクーポン支払いを実施出来なかったことから、危機の波及に対する懸念が高まりました。

期間末にかけては、ロシアとウクライナとの間で地政学的な緊張が高まり、リスク資産が売られる展開となりました。商品価格の上昇によりインフレ圧力が一段と高まるとの懸念に、FRBのタカ派（景気に対して強気）的な金融政策姿勢が相まって、信用スプレッドが拡大しました。その後は、中国の主要都市でロックダウンが相ついだことや、一部の中国企業が米国株式市場から上場廃止になる可能性があるとの報道に、中国の不動産セクターを巡る固有の材料が重なり、既に脆弱だった市場のリスク選好心理は一段と悪化しました。

（国内短期金利市況）

期間の初めから2013年1月にかけては、日銀が金融緩和の強化を実施したことなどから、無担保コール翌日物金利は概ね0.0%～0.1%を挟んだ水準で推移し、国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は概ね0.1%近辺で推移しました。

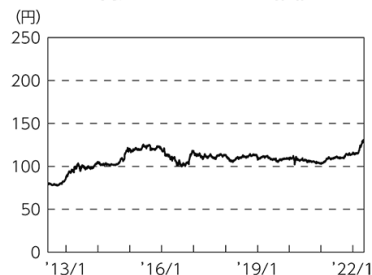
2013年2月から2015年12月にかけては、2013年3月に黒田日銀総裁が就任後、4月に「量的・質的金融緩和」を導入したことなどから、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を下回る水準で推移しました。その間、TB3ヵ月物金利は2014年9月にはマイナス金利まで低下し、その後も概ね0.0%を挟んだ水準で推移しました。

2016年1月以降は、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けてコール市場でもマイナス圏での取引が続く、無担保コール翌日物金利は-0.02%近辺で期間末を迎えました。TB3ヵ月物金利は日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.13%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

信託期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「アジア・ハイールド・ボンド・ファンド クラスA（アンヘッジド・ユニット）」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

当ファンドは2012年6月12日の設定以来、約9年11ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2022年5月16日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（アジア・ハイールド・ボンド・ファンド クラスA（アンヘッジド・ユニット））

主として、日本を除くアジアのハイールド社債に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないました。ポートフォリオに組み入れる銘柄については、慎重に選別を実施しました。

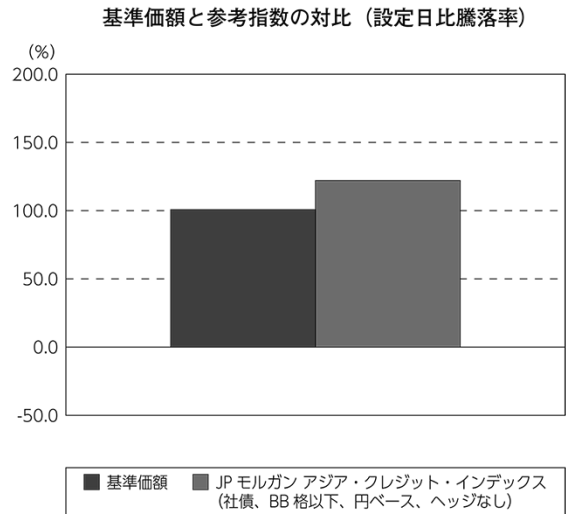
（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金再投資ベースです。

(注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス（社債、BB格以下、円ベース、ヘッジなし）は当ファンドの参考指数です。

分配金

信託期間中における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は12,820円（税込み）となりました。また、第115期～第119期における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりいたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.693%	40 0.704%	40 0.723%	40 0.755%	40 0.698%
当期の収益	27	22	23	23	28
当期の収益以外	12	17	16	16	11
翌期繰越分配対象額	401	384	367	350	339

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2021年11月16日～2022年5月16日）

項 目	第115期～第120期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 31	% 0.548	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(5)	(0.093)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(25)	(0.439)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(3)	(0.048)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	34	0.598	
作成期間の平均基準価額は、5,659円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

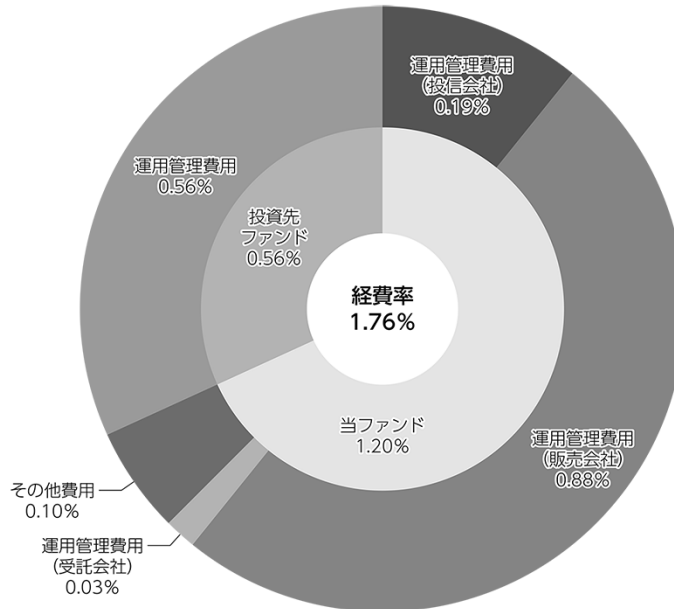
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.76%です。



(単位:%)

経費率 (①+②)	1.76
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年11月16日～2022年5月16日)

投資信託証券

銘柄		第115期～第120期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・ハイイールド・ボンド・ファンドクラスA（アンヘッジド・ユニット）	千口 1,946	千円 1,804	千口 288,790	千円 283,442

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第115期～第120期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 6	千円 6	千口 286	千円 286

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月16日～2022年5月16日)

利害関係人との取引状況

<アジア・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）>

区分	第115期～第120期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 1	百万円 1	% 100.0	百万円 283	百万円 283	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2021年11月16日～2022年5月16日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2021年11月16日～2022年5月16日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2022年5月16日現在）

2022年5月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	第114期末	
		口	数
アジア・ハイールド・ボンド・ファンド クラスA（アンヘッジド・ユニット）			千口 286,843
合	計		286,843

親投資信託残高

銘柄	柄	第114期末	
		口	数
マネー・アカウント・マザーファンド			千口 279

○投資信託財産の構成

（2022年5月16日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	236,666	100.0
投資信託財産総額	236,666	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	償 還 時
	2021年12月15日現在	2022年1月17日現在	2022年2月15日現在	2022年3月15日現在	2022年4月15日現在	2022年5月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	287,048,586	259,423,633	244,479,950	233,706,189	247,030,731	236,666,879
コール・ローン等	24,210,610	9,746,243	9,254,242	9,026,416	11,922,129	236,666,879
投資信託受益証券(評価額)	256,057,073	248,556,410	234,183,390	223,686,216	230,419,513	—
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	267,806	263,278	248,743	228,662	228,621	—
未収入金	6,513,097	857,702	793,575	764,895	4,460,468	—
(B) 負債	17,802,428	2,602,305	2,427,900	3,154,065	9,863,723	4,540,677
未払収益分配金	1,877,448	1,820,996	1,761,734	1,753,980	1,666,832	—
未払解約金	15,471,512	297,266	206,912	942,966	7,698,532	4,024,146
未払信託報酬	256,090	263,728	220,002	200,531	222,364	221,223
未払利息	6	5	1	—	3	104
その他未払費用	197,372	220,310	239,251	256,588	275,992	295,204
(C) 純資産総額(A-B)	269,246,158	256,821,328	242,052,050	230,552,124	237,167,008	232,126,202
元本	469,362,159	455,249,100	440,433,582	438,495,020	416,708,195	402,458,540
次期繰越損益金	△200,116,001	△198,427,772	△198,381,532	△207,942,896	△179,541,187	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△170,332,338
(D) 受益権総口数	469,362,159口	455,249,100口	440,433,582口	438,495,020口	416,708,195口	402,458,540口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,736円	5,641円	5,496円	5,258円	5,691円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	5,767円70銭

（注）当ファンドの第115期首元本額は501,871,336円、第115～120期中追加設定元本額は20,467,916円、第115～120期中一部解約元本額は119,880,712円です。

（注）1口当たり純資産額は、第115期0.5736円、第116期0.5641円、第117期0.5496円、第118期0.5258円、第119期0.5691円、第120期0.576770円です。

（注）2022年5月16日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は170,332,338円です。

○損益の状況

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年5月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,356,625	1,305,484	1,260,817	1,252,977	1,188,241	△ 1,361
受取配当金	1,356,780	1,305,594	1,260,877	1,252,998	1,188,253	－
受取利息	－	1	－	－	－	－
支払利息	△ 155	△ 111	△ 60	△ 21	△ 12	△ 1,361
(B) 有価証券売買損益	6,743,209	△ 3,533,737	△ 5,674,558	△ 9,705,485	18,759,239	3,309,718
売買益	7,141,305	29,805	40,571	46,483	19,546,768	3,319,297
売買損	△ 398,096	△ 3,563,542	△ 5,715,129	△ 9,751,968	△ 787,529	△ 9,579
(C) 信託報酬等	△ 279,352	△ 287,681	△ 239,986	△ 218,740	△ 242,559	△ 241,315
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	7,820,482	△ 2,515,934	△ 4,653,727	△ 8,671,248	19,704,921	3,067,042
(E) 前期繰越損益金	△ 94,417,750	△ 84,626,090	△ 84,728,397	△ 89,457,208	△ 93,668,771	△ 72,263,250
(F) 追加信託差損益金	△111,641,285	△109,464,752	△107,237,674	△108,060,460	△103,910,505	△101,136,130
(配当等相当額)	(19,427,206)	(18,293,644)	(16,921,634)	(16,109,792)	(14,626,901)	(13,650,545)
(売買損益相当額)	(△131,068,491)	(△127,758,396)	(△124,159,308)	(△124,170,252)	(△118,537,406)	(△114,786,675)
(G) 計 (D+E+F)	△198,238,553	△196,606,776	△196,619,798	△206,188,916	△177,874,355	－
(H) 収益分配金	△ 1,877,448	△ 1,820,996	△ 1,761,734	△ 1,753,980	△ 1,666,832	－
次期繰越損益金 (G+H)	△200,116,001	△198,427,772	△198,381,532	△207,942,896	△179,541,187	－
償還差損金 (D+E+F+H)	－	－	－	－	－	△170,332,338
追加信託差損益金	△112,208,900	△110,267,945	△107,978,577	△108,780,203	△104,403,553	－
(配当等相当額)	(18,859,591)	(17,490,451)	(16,180,731)	(15,390,049)	(14,133,853)	(ー)
(売買損益相当額)	(△131,068,491)	(△127,758,396)	(△124,159,308)	(△124,170,252)	(△118,537,406)	(ー)
繰越損益金	△ 87,907,101	△ 88,159,827	△ 90,402,955	△ 99,162,693	△ 75,137,634	－

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2021年11月16日～2022年4月15日) は以下の通りです。

項 目	2021年11月16日～ 2021年12月15日	2021年12月16日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月15日	2022年2月16日～ 2022年3月15日	2022年3月16日～ 2022年4月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,309,833円	1,017,803円	1,020,831円	1,034,237円	1,173,784円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	19,427,206円	18,293,644円	16,921,634円	16,109,792円	14,626,901円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	20,737,039円	19,311,447円	17,942,465円	17,144,029円	15,800,685円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	441円	424円	407円	390円	379円
g. 分配金	1,877,448円	1,820,996円	1,761,734円	1,753,980円	1,666,832円
h. 分配金(1万円当たり)	40円	40円	40円	40円	40円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年6月12日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年5月16日		資産総額	236,666,879円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	4,540,677円
				純資産総額	232,126,202円
受益権口数	20,000,000口	402,458,540口	382,458,540口	受益権口数	402,458,540口
元本額	20,000,000円	402,458,540円	382,458,540円	1万円当たり償還金	5,767円70銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	21,454,193円	21,410,731円	9,980円	－円	－%
第2期	31,200,134	31,688,558	10,157	70	0.7
第3期	35,041,748	36,106,893	10,304	70	0.7
第4期	35,192,481	37,048,917	10,528	70	0.7
第5期	39,525,098	41,398,430	10,474	70	0.7
第6期	41,528,155	44,555,388	10,729	70	0.7
第7期	47,097,886	53,733,071	11,409	70	0.7
第8期	56,585,648	69,124,324	12,216	70	0.7
第9期	75,016,249	94,345,846	12,577	70	0.7
第10期	94,416,761	123,944,310	13,127	70	0.7
第11期	112,841,943	152,206,801	13,488	90	0.9
第12期	132,842,924	186,381,020	14,030	90	0.9
第13期	186,286,296	232,792,264	12,496	90	0.9
第14期	208,771,331	271,344,325	12,997	90	0.9
第15期	216,041,819	277,941,834	12,865	90	0.9
第16期	241,252,784	309,694,935	12,837	90	0.9
第17期	244,642,156	314,335,526	12,849	90	0.9
第18期	269,058,672	351,593,900	13,068	90	0.9
第19期	256,370,048	346,690,187	13,523	90	0.9
第20期	296,756,390	400,438,853	13,494	90	0.9
第21期	321,898,944	425,343,912	13,214	120	1.2
第22期	334,246,070	435,504,574	13,029	120	1.2
第23期	381,644,450	499,288,544	13,083	120	1.2
第24期	396,005,271	516,424,187	13,041	120	1.2
第25期	436,126,877	574,141,842	13,165	120	1.2
第26期	458,910,839	600,691,200	13,089	120	1.2
第27期	473,957,083	623,546,363	13,156	120	1.2
第28期	492,867,228	673,148,832	13,658	120	1.2
第29期	513,689,830	686,244,320	13,359	120	1.2
第30期	541,167,784	783,221,337	14,473	120	1.2

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	645,377,345円	933,787,158円	14,469円	120円	1.2%
第32期	648,910,765	895,767,828	13,804	120	1.2
第33期	666,490,723	944,010,705	14,164	120	1.2
第34期	662,576,926	955,673,704	14,424	120	1.2
第35期	749,113,206	1,070,894,125	14,295	120	1.2
第36期	761,608,642	1,080,389,271	14,186	120	1.2
第37期	771,681,499	1,123,338,325	14,557	120	1.2
第38期	799,593,027	1,153,738,807	14,429	150	1.5
第39期	797,417,144	1,151,265,621	14,437	150	1.5
第40期	772,521,039	1,057,063,107	13,683	150	1.5
第41期	774,448,268	1,058,723,567	13,671	150	1.5
第42期	800,242,313	1,123,352,999	14,038	150	1.5
第43期	797,005,213	1,084,383,524	13,606	150	1.5
第44期	780,496,928	1,034,573,831	13,255	150	1.5
第45期	723,010,059	894,586,042	12,373	150	1.5
第46期	721,011,665	908,701,791	12,603	150	1.5
第47期	725,251,153	885,630,957	12,211	150	1.5
第48期	715,211,945	866,965,296	12,122	150	1.5
第49期	707,945,040	829,629,936	11,719	150	1.5
第50期	686,919,173	807,486,201	11,755	150	1.5
第51期	682,241,487	766,579,407	11,236	150	1.5
第52期	688,310,327	776,866,463	11,287	150	1.5
第53期	682,860,415	777,943,914	11,392	150	1.5
第54期	677,643,756	786,138,341	11,601	150	1.5
第55期	672,041,240	816,742,247	12,153	150	1.5
第56期	668,458,241	808,097,238	12,089	150	1.5
第57期	692,295,360	830,475,076	11,996	150	1.5
第58期	686,473,305	815,533,775	11,880	150	1.5
第59期	664,131,821	751,717,529	11,319	150	1.5
第60期	690,816,876	792,953,707	11,478	150	1.5
第61期	676,113,423	741,761,602	10,971	150	1.5
第62期	742,405,571	833,072,214	11,221	150	1.5
第63期	756,718,128	816,219,332	10,786	150	1.5
第64期	777,862,616	845,260,175	10,866	150	1.5
第65期	772,839,830	841,858,144	10,893	150	1.5
第66期	803,964,235	876,216,084	10,899	150	1.5
第67期	843,831,691	901,424,943	10,683	150	1.5
第68期	935,373,260	977,599,163	10,451	150	1.5
第69期	966,027,428	947,755,573	9,811	150	1.5

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	990,491,985円	952,180,934円	9,613円	150円	1.5%
第71期	1,008,390,204	963,675,659	9,557	150	1.5
第72期	1,031,009,125	971,089,917	9,419	150	1.5
第73期	1,046,554,699	969,738,780	9,266	150	1.5
第74期	1,060,780,872	957,517,366	9,027	150	1.5
第75期	1,043,110,457	935,196,041	8,965	150	1.5
第76期	1,080,752,939	962,164,287	8,903	150	1.5
第77期	1,067,162,669	940,252,620	8,811	150	1.5
第78期	1,057,191,076	919,535,262	8,698	150	1.5
第79期	999,099,756	860,537,198	8,613	150	1.5
第80期	985,107,618	804,014,793	8,162	150	1.5
第81期	982,512,433	820,436,211	8,350	150	1.5
第82期	979,409,925	824,045,033	8,414	150	1.5
第83期	1,004,555,634	838,361,114	8,346	150	1.5
第84期	1,034,892,260	832,906,007	8,048	150	1.5
第85期	1,052,352,050	828,479,781	7,873	150	1.5
第86期	1,075,732,666	824,849,014	7,668	150	1.5
第87期	1,105,418,876	811,557,142	7,342	150	1.5
第88期	1,102,140,830	815,434,271	7,399	150	1.5
第89期	1,146,030,800	843,236,711	7,358	100	1.0
第90期	1,106,606,987	812,796,759	7,345	100	1.0
第91期	1,084,707,016	793,099,883	7,312	100	1.0
第92期	1,032,557,910	764,565,602	7,405	100	1.0
第93期	983,676,909	722,665,925	7,347	100	1.0
第94期	919,465,390	609,268,437	6,626	100	1.0
第95期	924,291,523	582,813,601	6,306	40	0.4
第96期	905,090,179	593,469,725	6,557	40	0.4
第97期	906,470,513	607,180,426	6,698	40	0.4
第98期	901,570,940	608,258,104	6,747	40	0.4
第99期	880,756,300	597,933,830	6,789	40	0.4
第100期	829,408,287	558,971,968	6,739	40	0.4
第101期	817,046,419	541,961,245	6,633	40	0.4
第102期	801,195,633	530,651,384	6,623	40	0.4
第103期	775,451,985	519,017,989	6,693	40	0.4
第104期	744,006,440	492,599,016	6,621	40	0.4
第105期	692,104,905	460,869,086	6,659	40	0.4
第106期	645,439,100	446,206,298	6,913	40	0.4
第107期	632,257,552	433,041,050	6,849	40	0.4
第108期	590,517,144	406,887,274	6,890	40	0.4

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第109期	582,378,919円	398,499,852円	6,843円	40円	0.4%
第110期	577,482,836	389,675,085	6,748	40	0.4
第111期	578,236,240	375,266,534	6,490	40	0.4
第112期	568,720,026	365,543,621	6,427	40	0.4
第113期	535,770,080	309,463,822	5,776	40	0.4
第114期	501,871,336	281,486,984	5,609	40	0.4
第115期	469,362,159	269,246,158	5,736	40	0.4
第116期	455,249,100	256,821,328	5,641	40	0.4
第117期	440,433,582	242,052,050	5,496	40	0.4
第118期	438,495,020	230,552,124	5,258	40	0.4
第119期	416,708,195	237,167,008	5,691	40	0.4

○分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	5,767円70銭
-----------------	-----------

○お知らせ

約款変更について

2021年11月16日から2022年5月16日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。